

～あるべき姿の具現化と対話を通じて変革をリードする～

中核人材育成EBPM講座

開催日時 2026年11月16日(月) 10:00～17:00（オンライン）

こんな組織にオススメ

- ✓ 現管理職の高齢化に伴い、今後の組織を支える管理職候補の育成が急務である。
- ✓ エビデンスに基づき、全学的なビジョンと紐づいた企画立案を定着させたい。
- ✓ IRデータを眠らせずに、組織や現場の改善や改革に結び付けたい。
- ✓ 経営や教員、利害関係者と客観的指標に基づき対話できる人材を育てたい。
- ✓ 中堅職員に、自部署の業務を経営の視点から捉える感覚を養ってほしい。

対象者

新任・若手管理職
次世代を担う中堅職員
企画・戦略部門の職員

参加費

1名 ¥ 50,000-（税抜）

開催の背景

18歳人口減少や社会ニーズの多様化、認証評価の在り方の変容などの環境変化に伴い、組織の中核を担う管理職・次期管理職には、自部署の最適化にとどまらない「**全学的な視点**」と、客観的根拠に基づき経営陣や教員組織と合意形成する「**高度な対話・調整力**」が求められています。

しかし多くの学校では、以下のような課題が中核人材の成長を阻む壁となっています。

1. エビデンスなき施策形成

学校のあるべき姿を具体化するための観点や部署施策と紐づける手段を持たないまま、効果検証が不明瞭な施策形成と実施が繰り返されている。

2. 教職協働のための対話・調整力不足

単なる業務遂行から組織変革に向けた対話・調整力の高度化が求められる中で、教員組織と共通言語を持たないために、経営ミッションを果たすための建設的な議論や巻き込みに至らない。

3. 全学視点の欠如

縦割り組織の弊害により、自部署の枠を超えて「組織の未来」を構想できる視座やスキルが育っていない。

本講座は単なるデータ分析スキルの習得を目的とはしません。

中核人材に必須のスキルである「EBPM思考」を通じた視座の拡大を主眼に置いています。あるべき姿の実現に向けて、エビデンスに基づく思考と対話を組織に実装し、教育・研究の質向上や経営に貢献する人材を育成します。

目的

ビジョンの具現化に向けた、エビデンスに基づく対話と 施策立案・検証ができる中核人材の育成

展開ステップ

講座（1日）
講義・個人検討・
グループワーク・発表

インターバル期間(1ヶ月)
実践計画に基づく行動・
ロジックモデル案の作成

フォローアップコーチング
コンサルタントとの1on1
による振り返りと対話

講座概要

■ オリエンテーション・情報提供

- ・大学変革に必要な中核人材の要件
- 1. 組織変革に必要な中核人材 2. エビデンスを活用する人材が変える大学の未来

■ エビデンスによる企画立案・検証力（EBPM）

- ・エビデンスを活用した企画立案力が変革を推進する
- ・ロジックモデルの学習 ※仮想の学校法人を活用したケース検討と討議
- ・ロジックモデルの活用方法（データに基づく企画立案、指標設定および評価）
- ・自校における課題検討と共有

■ 経営・教員・利害関係者との協働力

- ・変革推進にむけたチェンジマネジメントの考え方
- ・利害関係者の巻き込みによる一体感の醸成

■ まとめ

- ・組織変革推進者としての実践計画
- ・質疑応答および意見交換



参加者の声（一部）



普段使う言葉や、小さなところからデータに基づく意思決定に資するような働きかけができるように、意識しながらやっていきたいと感じました。



組織文化としてのデータ活用というのが印象的でした。データ活用は、業務を楽しみ、教育の質を高めるためのもの。それは、小さな成功体験から育まれていく、ということで、そういう取組がまずは大事なかなと感じました。



まずは自部署業務から活用していきたいと思います。

申込方法

弊社ホームページから申し込みいただけます。（右QRコードからも可能）

URL : https://www.bls-bcon.jp/school_list/



お問い合わせ先：株式会社ビーコンラーニングサービス 学校セールスチーム

電話：03-6231-1670 FAX：03-6231-1677 メール：info@bls-bcon.jp

HP : <https://www.bls-bcon.jp/> 住所：東京都中央区八丁堀3-25-9 Daiwa八丁堀駅前ビル西館

BLS 株式会社ビーコンラーニングサービス